

第217回 春風狂句

6月号の笠は

「むぞらしか」「仕方なし」です。

お一人三句以内で5月10日(水)までに
受付にお出してください。お待ちしております。

選者 国府 良貝



納得よ 形見はクジで 分けらした 脇田 五典

(評釈) ほんなこつ 遺産相続ばめぐって 骨肉の争いば
しとる家族の多かつよね。親はあの世で 泣いとらすばい
と思うことも しばしば。

こん家族のごつ 和気あいあい楽しみながら クジ引きを
するなんか 微笑ましかじやなかね。あんま遺産ば残さんで
使い切つて死ぬ方が 親も子もハッピーかもね。

納得よ 近頃セーブの 出来だった 鳥藤子

(評釈) 悪かろて 覚悟はしとつたばつてん ほんなこつたいが
検査値の上がつとつた。先生も食べ過ぎ 飲み過ぎの
あつたつたると 聞かしたばつてん 思い当たるこつは
いっぱいある。心ば入れ替えて用心しますとは言つた
ものの あんま自信はなか。なんか良か薬はなからうかて
言つたら まず自分で努力せよ言われた。納得。

納得よ 会見さして よかつたぞ 吉岡 広子

(評釈) (こつで) ようやくわかつたぞ
はつきり言わんと いろいろ憶測ばかり広がつて 余計
大ごつになる。言い訳せんで 事実ばきちんと伝える誠意が
必要ぢやなかろか。聞く方も 事情があれば理解し、
寛容的に見る心の広さも 大事かごたるよ。
やっぱ武士の情けも必要よ。

たくさんの投稿をありがとうございます。評釈は、勝手にイメージで書かせていただいたておりますので、
お気に召さない場合があるかもしれませんが、お許しください。

少なめに 撒いて何度も 小鳥呼ぶ 令志タエ子

(評釈) なんか童話の世界のごつたる。庭の安楽イスに座つた
おばあさん。エサを撒くと 小鳥が寄ってくる。
ニニコしながら眺めているおばあさんを見て 鳥たちも
喜んでるごつたる。何度も続けとるうち すっかり馴れて
しまつたつたろ。ただ 余計なこつかもしれんけど
鳥は病気のもとば持つてくるこつのあるけん 用心よ。

少なめに 塩不足ならば 同じこつ お米

(評釈) 近頃 白ご飯のおいしゅうしてたまらん。ただ、
糖質類の取り過ぎはいかんと 指導を受けたばつたつて、
少なめについてもろた。まだおかずの残つとつけん 二杯目ば
こそつと つぎよつたら しっかり見られて 『油断ならん
注ぎ足すなら同じこつたい』て、 厳しか妻の声。結局
ちゃんと我慢したけん えらかる。

少なめに 塩分とつて 健康たい(体) 杉野 裕志

(評釈) なるべく 病院に行かんでよかつこつ 自分なりの
健康管理ばしよ という考えはずばらしか。たいがいの人が
頭じゃわかつとるばつてん 実際はなかなかできんとたいね、
て言わす。先生の そらわかつとるこつにやならん
ちゃんと実行すつとが わかつとるこつ。
て言わしたばつてん。ハイ おおせの通り。

